

◆P. 36-P. 37◆

「介護現場におけるハラスメント防止チェックポイント」

※P. 36はサービス利用開始前のチェックポイント

※P. 37はサービス利用中のチェックポイント

P. 36 サービス利用開始前・ハラスメント防止チェックポイント見本
(該当箇所にチェック)

サービス利用依頼時		本人	家族	他
情報の信頼性	紹介者はトラブルに関する情報を隠す傾向がある			
	援助・支援を行うための情報が不足している			
過去の トラブル	これまでに医療・福祉職に対し暴力行為があった			
	暴行・傷害などのトラブルを起こしたことがある			
	近隣トラブルを起こしたことがある			
	アルコール依存・薬物依存の疑いがある			
	精神疾患(依存症以外)の可能性はある			
	コミュニケーション上の問題がある			
経済状況	支払いの遅滞や未払いがある			
ストレス	常に何らかに強い不満を抱いている			
サービス 利用に対する 不一致	サービスの利用を望んでいない			
	サービスの内容や料金の合意ができていない			
	病状について理解できない			
	たびたび事業所を変更している			
利用者と 家族の関係	家族との間での虐待があった			
	家族との関係が悪い			

◆P. 36-P. 37◆

「介護現場におけるハラスメント防止チェックポイント」

※P. 36はサービス利用開始前のチェックポイント

※P. 37はサービス利用中のチェックポイント

P. 37 サービス利用中・ハラスメント防止チェックポイント見本(該当箇所にチェック)

サービス利用中		本人	家族	他
言動・態度	表情（目つき）が険しい・無表情である			
	声かけに意図的に返答しない			
	妙なふるまいをする			
	口調が荒い・威圧的である			
	会話が自己中心的もしくは一方的である			
	隠れて見ている・気配を感じる			
	パーソナルスペースが近い			
	避けるような態度がある			
	個人のプライバシーに非常に興味を持つ			
	訪問時に飲酒している又は酒酔い状態である			
	疾患に関連すると考えられる問題行動がある			
	制度上で対応できないサービスを要求する			
	独自の細かいルールを守るように要求する			
	サービス提供を望んでいない			
	体をジロジロ見る・卑猥な性的言動がある			
部屋の様子	家が散乱している			
	アダルトビデオや成人雑誌が見えるところに置いてある			
	刃物類が見えるところに置いてある			
	監視カメラやビデオが設置されている			
	閉じ込められた感じがある			
	非常時、逃げるのに時間がかかる			
事前情報	事前情報による印象と違う			
	必要な事前情報が欠けている			